

ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセットマネジメント

ジョン・ヴェイルの起用によりインベストメントストラテジーグループを拡充

[東京 2006 年 5 月 16 日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下日興 AM)は、4 月 24 日付で、ジョン・ヴェイルをインベストメントストラテジーグループのグループマネージャーとして迎えたことを発表しました。

ヴェイルは、取締役社長兼 CIO(最高投資責任者)であるビル・ワイルダーの指揮の下、マクロエコノミー分析において全権を担います。独自の視点から運用戦略に関する分析を行い、社内のみならず顧客にもテーマ性の高い分析情報を提供していく予定です。このほか、日興 AM の世界各地の拠点から投資責任者を集めて開催される「グローバルインベストメントコミッティー」の議長も務めます。インベストメントストラテジーグループは、ヴェイルの主導の下、日興 AM がこれまで培ってきたグローバルな専門性を活用して重要な投資テーマをいち早く見定め、あらゆる投資スタイルを他に先駆けて提供できるよう商品開発チームを支えています。

ヴェイルは、アジア市場において 20 年を超える豊富な投資業務の経験を有しています。フィデリティ・インベストメンツで 10 年以上にわたりアジア株式および転換社債のポートフォリオ・マネージャーを務め、アジア新興市場のパイオニアとして活躍しました。1988 年から 1992 年までは日本に在住し、日本株式の運用にも携わりました。その後、米国みずほ証券におけるグローバル・インベストメント・ストラテジストの職を経て、直近まで JP モルガン証券において日本株式のチーフ・ストラテジストを務めていました。

ヴェイルの就任にあたり、ビル・ワイルダーは次のように述べています。「世界経済および投資における深い見識と実績をもつヴェイルを我が社に迎えることができ、大変うれしく思います。ヴェイルは、全てのアセットクラスのマーケットファンダメンタルズにおける深い洞察力と広範な経験を活かし、当社の運用成績の一層の向上に寄与するものと期待しています」。

以上